

2010年12月 「サボテン便り」



自転車レースがアリゾナ州南部の町ツーソンで開かれました

師走、ともなると誰しもつい走り出しそうになります。思いっきりサボテン砂漠を走りぬける自転車レースがアリゾナ州南部の町ツーソンで開かれました。今年もアメリカ各州はじめ外国からの団体や個人あわせて9000人が参加し、紺碧の空の下、さっそうとしたヘルメット姿の老若男女が銀輪を駆って決められたコースを走りぬけました。

人生はよくレースにたとえられます。スタートラインからゴールまで糺余曲折の障害物競走です。けっして平坦な道ばかりではありません。曲がり角で迷うこともあります、転んで傷つき立ちあがれない経験もします。しかし、どんな目にあっても立ち止まるわけにはいきません。車輪が回転をやめたら倒れるだけです。右、左、右、左、とペダルを踏みしめているかぎりは前進することができるのです。同じように生きることも、収縮を忠実にくりかえしてくれるポンプ役の心臓のおかげです。そこで勝手に早くなったり休んでもらったりしては調子が狂ってしまいます。

そのアテ外れなことが、私の身の上に起こってしまいました。エクアドルでの『クリスマスコンサート』を取材する予定となっていた矢先、テキサス州ヒューストン市滞在中に私の体にこれまでに感じたことのない異変が生じたのです。

10月31日夕刻のことでした。シャワーの後、動悸が激しくなり、直ぐに緊急救命センターへ向いました。応急処置で乱脈はおさまったのですが、念のために救急車で最寄りの総合病院へ運ばれてしまいました。病院では、直ちに心臓の精密検査を受けましたが、心配するような疾患はみつからず、単なる一過性の不整脈の症状だという診断でした。退院一週間後の専門医の説明も、軽度の不整脈だという





説明で、引越しや海外旅行などの旅 (!?) 重なったOut of Suitcaseの生活が続いたためで数式にすれば、加齢+ストレス=不整脈ということでした。なるほど。なるほど。

そういわれてみれば、自然の営みはきちんと一定の速度をたもっているのに、これまでのけっこう長い人生を、私は我武者らに目標、約束、予定などに向って走りっぱなしだったような気がしています。自分のペースを守りなさい。いつまでも若くはないのよ」と、生前、久子にたしなめられていたのを思い出します。

そういうわけで、ヒューストンからUターンしてツーサンへもどってきました。樹木に囲まれた住宅街のヒューストンと、渓谷に囲まれたサボテン砂漠のツーサンは対照的ですが、みんな違って、みんな良いといったところです。ユートピアは「どこにもないところ」が原義ということですから、私も心がけて自分なりの理想郷をつくるべく環境整備につとめることにします。



今夜は満月。黄昏が月の明かりに入れ替わって日が暮れました。ひさしぶりの自分のベッドでエミといっしょにゆっくり休みます。今回の出来事もハプニング（思いがけない出来事）ではなく、インシデント（起こるべきして起こった事）として大きな神様の計画のなかにあることなのだと、信じて、感謝しながら・・・

日本語放送担当

尾崎一夫



“人の心には多くの計画がある。しかし主のはかりごとだけが成る。”

(箴言19:21)

『サタデー・トーク』

きき手 尾崎一夫

毎週土曜日放送

12月 4日	大橋 太郎（電波新聞社編集局記者）
12月 11日	世界はじめのクリスマス（1）
12月 18日	世界はじめのクリスマス（2）
12月 25日	クリスマスおめでとう（HCJBコンサートより）

放送後の番組は、ホームページ (<http://japanese.hcjb.org>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。（mp3形式）

『バイブル・トーク』

東京淀橋教会 峯野龍弘主管牧師

毎週日曜日放送

12月 5日	クリスマス物語（1）
12月 12日	クリスマス物語（2）
12月 19日	クリスマス物語（3）
12月 26日	クリスマス・メッセージ

放送時間：日本時間午前7時半～8時
(米国アリゾナ制作／オーストラリア送信)

放送周波数： 15525kHz 19mb式)

HCJB 日本語放送

新住所：HCJB（日本語放送）1517 N WILMOT RD #298 TUCSON AZ 85712 USA